

まちに気づく まちを築く とかち清水 ～想いをミライに繋ぐまち～

SHIMIZU

2023

広報しみず
ゆう・える

9

町ホームページでは広報しみず9月号フルカラー版がご覧いただけます

特集

今日知る郷土史

— Piece Of History —



ゆうえる

自己記録に挑戦!!
第41回町民水泳記録会

表紙
清水町郷土史料館



▲ アラクウク家にて (清水町百年史より)



▶ 松浦武四郎 (清水町百年史より)



▲ 松浦武四郎 宿泊の地 (字人舞 278 番地)

北海道の名付け親 松浦武四郎が宿泊していた。

江戸時代末期、蝦夷地 (現北海道) に渡り、アイヌ民族の文化や生活実態を記録した人がいました。その人物が、後に北海道の名付け親となる松浦武四郎です。

安政5年 (1858年) に武四郎はニトマフ (現人舞) を訪れ、当時集落を構成していたアイヌのアラクウ一族から歓迎を受けました。武四郎は、その様子を十勝日誌 (武四郎が幕府に提出した報告書) に記録しています。そして、武四郎が歓迎されたその場所は、「松浦武四郎 宿泊の地」として町内に標しるしが残されています。

特集

今日知る郷土史

— Piece Of History —

自分が生まれ育った土地のことを、みなさんはどのくらい知っていますか？

ここ、清水町というまちには、いったいどんな歴史があるのでしょうか？

意外と知らない郷土史の断片カケラを今日たどっていきましょう。

旧石器時代・縄文時代の

土器や石器類が発掘されていた！



▲ 出土したナイフ類 (清水町郷土史料館より)



▲ 縄文土器片類 (清水町郷土史料館より)



▲ 上清水2遺跡・東松沢2遺跡から出土し、復元された土器類 (清水町百年史より)

約2万年前から
清水の地で人類
が生活していた。

過去に実施された清水町内での発掘調査によって、旧石器時代・縄文時代の土器や石器類などが発掘されました。一番古い物は後期旧石器時代の石器で、およそ2万年前から清水の地で人類が生活していたことがうかがえます。

発掘調査では、特に縄文時代の土器や石器類が多数出土しました。その特徴から、石で作ったナイフなどで獲物を解体したり、土器を利用して食料を調理・保存したりと、縄文時代に清水の地で生きた人々の生活スタイルが浮かび上がりました。

十勝開墾合資会社の歩みは 苦難の連続だった！



▲ 十勝開墾合資会社熊牛農場事務所 (清水町史より)

渋沢栄一が携わった十勝開墾合資会社は明治31年 (1898年) に設立し、熊牛に農場事務所を開設しました。同社は小作移民を募集し、石川県や福井県出身の26戸99人が熊牛の開拓に挑みますが、その歩みは苦難の連続でした。十勝内陸部の交通が不便で利益よりも物資の運送料が上回る状況が続く、未開の地に定着する小作人も少ない状態でした。それでも諦めずに出



▲ 吉田嘉市 (清水町史より)



▲ 渋沢栄一 (清水町史より)

資を続け、再建計画を重ねたのが渋沢栄一らです。厳しい経営状況の中、明治40年 (1907年) に鉄道が開通する転機が訪れ、初めて収益を挙げることができました。その3年後には吉田嘉市が農場長に就任して農場改革を進め、小作人の規律や生活環境が整えられました。その後、発展を続けた同社は、大正5年 (1916年) に株式会社へ移行しました。

清水町の酪農の歴史は、塩野谷辰造が開いた塩野谷牧場から始まりました。辰造は埼玉県に生まれ、最初は上川郡旭川町（現旭川市）で酒造業を営んでいました。

辰造は、明治32年（1899年）に芽室村ホオネツ（現上羽帯）へ渡り、塩野谷牧場を開設。明治末には、上羽帯のほぼ全域を占める3,400haの大牧場を築き上げました。

明治45年（1912年）には、米国のウィスコンシン州立農科大学酪農科で学んでいた塩野谷平蔵（辰造の弟）が牧場に加わり、当時としては最先端の牧場経営が行われました。清水の地で最初に畜牛を導入したのは、塩野谷牧場だと言われています。

酪農が発展するきっかけとなった塩野谷牧場。



▲塩野谷辰造
（清水町郷土史料館より）



▲ウィスコンシン州立大学に学ぶ塩野谷平蔵（後列中央）
（清水町酪農百年記念誌より）

“清水”の名前の由来は、

明治32年に開設された“ペケレベツ^{えきてい}駅通”にあった。

明治21年（1888年）の北海道では、交通路を確保するために主要道路の一定区間ごとに「駅通^{えきてい}所」が設けられ、清水の地にも「ペケレベツ駅通所」が明治32年（1899年）に設置されました。この時、ペケレベツ駅通所を運営する取扱人として、村山和十郎（山形県出身・現新得町開拓の祖）が任命されました。

和十郎は、明治34年（1901年）に「ペケレベツ駅通」を呼びやすいように「清水駅通」に改名しました。改名に伴い、駅通があった旧市街は清水市街と呼ばれ、清水の地名が定着していったようです。ペケレベツは、アイヌ語で清き流れという意味を指すことから、和十郎は清水と訳したとされています。

※駅通所…駅舎と人馬を備え、旅人の宿泊や運送の役割を担った施設。

今も駅通所跡が清水町発祥の地として存在する！



▲村山和十郎（清水町史より）



▼旧清水市街見取図
（清水町百年史より）

▲旧清水市街の現在
（令和5年8月撮影）



▲駅通所跡（町体育館敷地内／字清水第4線 57番地）

History Five



▲フリードリッヒ・コッホ
（清水町百年史より）

十勝地方でビート栽培が始まった頃、道庁は農業先進国から農家を招き、寒冷地の畑作経営の改善と農業者の技術向上を目指しました。この時、清水の地に招かれたのが、ドイツの製糖会社でビート栽培技術者として腕を磨いていたフリードリッヒ・コッホでした。



▲ドイツ人模範農家コッホの住宅（字下佐幌基線 70番地）

寒冷地の畑作農業に多くの足跡を残した
ドイツ人農家フリードリッヒ・コッホ

四年目で一巡するという輪作形式と深耕による土地改良で、収量を増やしていききました。

こうした経営を見習う者が次第に多くなり、コッホは寒冷地の畑作農業に多くの足跡を残しました。当時彼らが暮らしていた住宅は、現在も下佐幌地区に残っています。



▲開町120年記念ゾーンの渋沢栄一関連コーナー



▲河西鉄道のビート貨車模型

郷土史料館

— Local Museum —

ここまでたどってきた郷土史の断片は、清水町の歴史のほんの一部分です。伝えきれなかった物語がまだまだあります。そんな物語と出会えるのが、ここ、郷土史料館です。



オススメポイントは清水町の歩みがつまった壁面年表です！

昨年オープンしたリニューアルゾーンもあります！

展示説明を希望される方は、図書館カウンターにお声がけください！

清水町図書館・郷土史料館スタッフのみなさん



清水町図書館・郷土史料館

- 住所 / 清水町南4条1丁目2番地
- 電話 / 0156-62-3030
- 休館日 / 毎週火曜日・祝日・年末年始
- 開館 / 10:00 ~ 18:00
- 入館料 / 無料
- 見学方法 / 図書館へお申し出ください

明治時代から福祉活動の歩みが踏み出されていた！

社会福祉という言葉がまだなかった時代、清水の地に「北星園」という貧困児や孤児の救済施設が誕生しました。北星園は、明治43年(1910年)に岐阜県岐阜市所在の日本育児院附属農園として、山田範三郎によって開設されました。範三郎は、事務員の鈴木幸と園児4名を連れて人舞村に移住し、翌年から貧困児など10名を収容しました。範三郎は園児の自立を目指し、年長者には農園の作業に従事させることで勤労教育に力を注ぎました。後に、財団法人として独立するまでの11年間に受け入れた園児は延べ230名にのぼりました。



▲最初に立てられた北星園(清水町百年史より)



▲北星園の園児と職員(後列左端 鈴木幸、4人目 山田範三郎)(清水町百年史より)

御影村で始まった障がい者福祉の先駆け。

昭和18年(1943年)には、御影村羽帯地区に「北海道聾唖農志塾」が誕生しました。当時札幌の私立盲学校、聾唖学校の校長をしていた近藤兼市らによって同塾は開設され、耳や口など体に障がいのある若者たちのための実習農場となりました。塾生は、主に札幌聾唖学校の卒業生でした。兼市らは、身寄りがなく、就職が難しい者たちで自給自足ができる酪農農場を目指して活動していきました。やがて同塾は、後の社会福祉法人清水旭山学園へと発展し、十勝の障がい者福祉の中核を担う存在となりました。



▲近藤兼市(清水町郷土史料館より)

History Eight

清水町にゆかりのある河西鉄道をテーマとした郷土史料館講座開催

日時 10月14日(土) 15:00 ~ 16:15

場所 清水町図書館 講師 浦幌町立博物館 博物館係長・学芸員 持田 誠 氏

※10月7日(土)までに図書館(☎62-3030)へ電話または図書館ホームページ申し込みフォームからご応募ください。



【河西鉄道下清水駅】

文化史跡めぐり郷土文化講座開催

日時 10月21日(土) ■史跡めぐり 9:30 ~ 12:00 ■文化講座 14:00 ~ 15:30

場所 清水町内各文化史跡 清水町文化センター/清水町南3条3丁目1番地

※9月25日(月)から10月6日(金)までの期間に社会教育課社会教育係(☎62-5115)へ電話でご応募ください。

ペケレベツ駅通跡や北星園跡などの文化史跡をバスめぐり!





1_ 旧渋沢邸「中の家」で渋沢栄一翁アンドロイドと記念撮影 2_ 八基小学校のみなさんに特製パネルでお出迎えいただきました 3_ 交流では清水町がどんな町なのかを発表してきました 4_ 同小学校のみさんと一緒に、栄一翁生家の家業にちなんだ「藍のたたき染め」体験を行いました。自分たちの手で摘んだ藍の葉を使って、オリジナルトートバッグを作成しました



埼玉県深谷市へ行ってきました!!

8月3日から5日に「小学生親善交流視察研修」が開催されました。同研修は、今年初めての取り組みで、町内小学生4名が埼玉県深谷市へ行き、市内視察や八基小学校児童との交流を行いました。清水町と縁のある土地で児童たちは何を体験し、どんなことを感じてきたのでしょうか。児童たちの“学び”をご紹介します。

清水・御影・八基小5年生90名がリモート交流

7月には、清水・御影小学校5年生と八基小学校5年生がリモート交流を行いました。御影小学校は今年から加わり、3校合わせて90名の児童が参加しました。自分たちのまちについて発表し合い、縁のある地域の文化について触れる機会となりました。

交流中の御影小学校



栄一翁の一生は、すごかったです!

風間 拓己さん
御影小5年

「中の家」では大河ドラマのセットを見たり、「渋沢栄一翁の一生について」を見たりしました。栄一翁の一生はすごかったです。栄一翁は京に出るまで23年間を中の家にいたそうです。栄一翁は論語を習っていました。他にも栄一翁はパリ万博へ行き、一年半の滞在で株式会社のことなどを学び日本に帰ってきました。

中の家は、とてもすごく多めに展示されており、栄一翁が作った藍農家の番付表も貼ってあって、まるで本当に栄一翁が住んでいるみたいでした。



たくさんのことを学びました!

藤井 莉子さん
清水小5年

渋沢栄一記念館では、栄一翁が生まれてから論語を学んだり、習字、剣道、藍玉を作る手伝いをしたり、高崎城の乗取り計画を尾高長七郎に止められたりしたことなどを学びました。また、栄一翁本人の声も聞きました。中々聞き取れませんが、声はちゃんと聞くことができました。

東京都の渋沢史料館では、最初に栄一翁が血洗島で生まれたということが分かりました。それから全て漢字で書かれた文書がありました。渋沢史料館でたくさんのことを学ぶことができました。



栄一翁についていっぱい教えてもらいました!

鶴谷 萌衣さん
清水小6年

八基小学校の6年生8人と交流をしてきました。最初に自己紹介をして清水町について発表しました。牛のことや人気なお店など、いろんなことについて発表しました。次にみんなで藍の葉を集めてかばんを作りました。かなづちで葉っぱをたたくことがとても楽しかったです。

そしてみんなで渋沢栄一記念館に行きました。栄一翁について、いっぱい教えてもらいました。1階にも2階にもいろんなものがいっぱいあり、いろんなものを見られてよかったです!



とても貴重な体験になりました!

岩瀬 春馬さん
清水小6年

僕が渋沢栄一記念館に行って一番最初に思ったことは、「難しそうだな」ということです。建物からは昔っぽい雰囲気を感じました。そして栄一翁のことを詳しく知ることができて良かったです。

栄一翁は、なぜ清水町にゆかりがあるのかを調べてみました。清水町は栄一翁が中心となって設立した「十勝開墾合資会社」によって開拓された町だそうで、とても歴史のある町なんだと思いました。栄一翁のことをたくさん知れたし、楽しかったのでとても貴重な体験になりました。

7月7日、清水小・御影小・八基小の3校の5年生がオンラインで交流しました。

交流授業は、渋沢栄一翁の縁で昨年からは、今回から御影小学校の児童も加わりました。

八基小学校→清水小学校→御影小学校の順に、社会科で学ぶ「あたたかい土地のくらし」「寒い土地のくらし」や「自然」「地域」「食」「観光」等をテーマに児童が発表し、質問するなど楽しく交流することができました。



ゆうえる9月号トピック

わくわく親子体験講座『親子木工教室』



小学生を対象に、家族のコミュニケーションを深め心豊かな子どもたちを育てるため、わくわく親子体験講座『親子木工教室』を紺野建設と共催しました。

教室は全2回で実施し、1回目は制作したい作品の設計図を親子で作成し、2回目は設計図どおりに製作しました。今年度の参加者は、オープンラックや棚を作成していました。

来年度も計画していますので、大工さんと一緒に親子でふれあい、共有する時間を作りませんか？

夏休み図書館縁日!!

子どもたちに夏休みに読書を楽しんでもらおうと、図書館で本を借りると参加できる縁日を行いました。

一日一回、輪投げ、魚釣りゲーム、くじ引きのどれかに参加でき、子どもからは「ほかのゲームもやりたいからまた来る!」と楽しんでくれました。

また、七夕にちなんで短冊を書くコーナーを用意し、願い事を書いてもらいました。中には英語で書いてくれた子もいて、様々な思いが飾られました。



【縁日】



【七夕コーナー】

新着図書からピックアップ

- 『ごぼれ桜』.....梶よう子著
- 『八月の御所グラウンド』.....万城目学著
- 『青瓜不動』.....宮部みゆき著
- 『十戒』.....夕木春央著



新着図書などの情報は、図書館ホームページからご覧になれます！左のQRコードまたは「十勝 清水図書館」で検索してください！

自己記録に挑戦!!

第41回

町民水泳記録会

3種目で新記録誕生!



■各種目1位の記録をご紹介します。

種目	氏名	学校	記録
1年 男子 自由形 25m	吉田 笑丸	御影小学校	46秒.06
2年 女子 ビート版 25m	伊藤 なつ	清水小学校	37秒.72
男子 自由形 50m	佐々木 収太郎	御影小学校	1分19秒.01
女子 自由形 50m	櫻井 新奈	御影小学校	大会新 42秒.42
男子 背泳ぎ 50m	佐々木 収太郎	御影小学校	1分32秒.43
女子 バタフライ 50m	櫻井 新奈	御影小学校	57秒.73
3年 男子 自由形 25m	遠藤 遥也	清水小学校	30秒.24
男子 自由形 50m	遠藤 遥也	清水小学校	1分14秒.24
女子 自由形 25m	榊 結菜	清水小学校	29秒.38
男子 背泳ぎ 25m	上ノ山 颯大	清水小学校	37秒.68
4年 男子 自由形 25m	岸田 圭介	清水小学校	28秒.32
男子 自由形 50m	中林 龍月	御影小学校	46秒.75
女子 自由形 25m	梶山 媛乃	清水小学校	24秒.67
女子 自由形 50m	青井 小春	御影小学校	48秒.35
男子 背泳ぎ 25m	岡田 虎真	清水小学校	大会新 28秒.54
男子 背泳ぎ 50m	若狭 望海	御影小学校	1分00秒.28
女子 背泳ぎ 25m	堀川 菜々	清水小学校	29秒.44
女子 背泳ぎ 50m	大石 彩桜	御影小学校	1分11秒.96
男子 バタフライ 25m	伊藤 颯真	清水小学校	32秒.83
女子 バタフライ 25m	平井 結奏	御影小学校	26秒.78
女子 平泳ぎ 25m	成瀬 碧	御影小学校	大会新 35秒.78
男子 平泳ぎ 50m	中林 龍月	御影小学校	1分02秒.68
女子 平泳ぎ 50m	青井 小春	御影小学校	1分05秒.90
男子 メドレー 100m	門木 颯夢	御影小学校	2分20秒.67
5年 男子 自由形 25m	高橋 穂栄	清水小学校	31秒.28
男子 自由形 50m	風間 拓己	御影小学校	50秒.39
女子 自由形 50m	成瀬 璃々	御影小学校	41秒.73
女子 背泳ぎ 25m	竹中 花織	清水小学校	33秒.85
女子 背泳ぎ 50m	高橋 日虹	御影小学校	55秒.98
男子 平泳ぎ 50m	風間 拓己	御影小学校	1分01秒.50
女子 平泳ぎ 50m	成瀬 璃々	御影小学校	1分00秒.60
6年 男子 自由形 50m	近藤 俊麗	御影小学校	40秒.93
女子 自由形 50m	中村 心	御影小学校	42秒.46
男子 背泳ぎ 50m	伊藤 康展	清水小学校	59秒.54
女子 背泳ぎ 50m	中村 心	御影小学校	52秒.47
男子 バタフライ 25m	郷 篤真	清水小学校	31秒.46
男子 バタフライ 50m	吉田 遥希	御影小学校	1分02秒.24
男子 平泳ぎ 25m	遠藤 湊人	清水小学校	32秒.82
男子 メドレー 100m	森田 聖大	御影小学校	2分04秒.86
女子 メドレー 100m	青井 菜子	御影小学校	1分50秒.59
高校 女子 自由形 50m	二口 真緒	白樺学園高校	32秒.67
女子 メドレー 100m	二口 真緒	白樺学園高校	1分27秒.50

8月19日、清水小学校プールで「第41回町民水泳記録会」が開催されました。この記録会は、町体育協会と共催し、スポーツ推進委員と清水・御影水泳少年団後援会の協力により実施しています。町内の小学生と高校生44名が参加し、バート板、自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、メドレーなど、様々な泳法で練習の成果を発揮して記録に挑戦しました。また、今回の記録会で、3種目で新記録が生まれました。

自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ、メドレーなど、様々な泳法で練習の成果を発揮して記録に挑戦しました。また、今回の記録会で、3種目で新記録が生まれました。



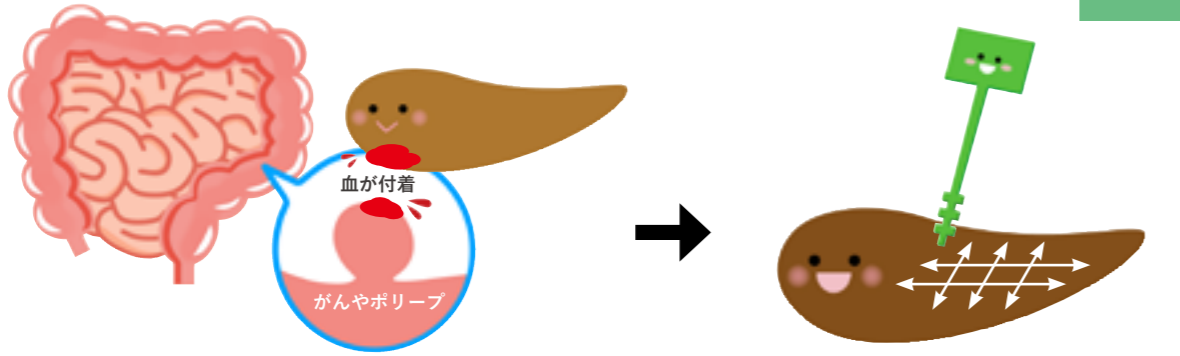
選手宣誓を行う遠藤湊人選手



記録会の様子

便潜血検査で便を採取する際のポイント

健康
最前線



大腸にがんやポリープがあると便がこすれて出血することがあります。この時、血は便の表面に付着します。

便の表面をまんべんなくこすりとり、量の目安は先端の溝が埋まるくらいです。

『大腸がん検診の方法、正しいですか？』

～年に一度の受診が大切です～

Health Wealth Zone

記 遠藤 加奈 保健師

- ◆大腸がん検診の大切さ
大腸がんの患者数は40歳頃から増え始め、がん死亡原因では女性の1位、男性の2位です。年間5万人以上が亡くなっています。早期の大腸がんはほとんど自覚症状がありません。早期発見で95%以上の人が治ると言われていますので、自覚症状のない人も毎年検査することが大切です。
- ◆便潜血検査とは？
自宅でも2日分の便をとるだけの簡単な検査です。痛みや食事制限はありません。便を採取する際のポイントを紹介します。
①挿さずにこする！
大腸にがんやポリープがあると便が腸内を通る際にこすれて出血することがあります。その時、便の表面に血が付着するため、キツトは便に挿さずに表面をこするようになります。(※痔や生理の際は、検査をお控えください。)
- ②先端の溝が埋まるくらいとる！
便のどこに出血が付着するかわかりません。便の表面を上下左右、まんべんなく全体をこすり、先端の溝が埋まるようにします。
- ◆大腸がん検診を受けるには
町で毎年春と秋に開催する集団健診(今年度は11月を予定)や人間ドックなどで受けられます。詳細は、保健福祉課健康推進係(☎67-7320)までお問い合わせください。
- ◆検診は受ければなしにしない
検査結果が「陽性(+)」で便に出血が付着している場合、大腸がんの疑いがあります。必ず精密検査を受けましょう。
「痔のせいだ」と自己判断して精密検査を受けないのは早期発見の機会を逃す可能性があります。必ず、医師の指示を受けましょう。

『生活支援体制整備事業』を知っていますか？

Welfare Square

福祉の
ひろば

【問い合わせ】 保健福祉課在宅支援係 ☎69-2233

- ◆生活支援体制整備事業とは？
高齢者を支える地域づくりを進める事業です。
日常生活の支援体制の充実・強化と高齢者の社会参加の推進を目的として、「協議体」や「生活支援コーディネーター」が活動しています。
- ◆この事業が必要な理由は？
団塊の世帯が75歳以上になる2025年や高齢者数がピークに達する2040年に向け、高齢者のみの世帯や認知症高齢者数が全国的に増加すると考えられます。
それに伴い、高齢者が生活する上でのニーズも増加することが予測され、地域での支え合いが今まで以上に必要になります。
- ◆協議体とは？
地域に支え合いの輪を広げて行くために、住民同士で話し合う場です。
協議体は、地域に住む人・企業・団体など、地域を良くしたいという想いがある方は、年齢や資格などに関係なく誰でも参加できます。
地域で支え合うためには何ができるか、どうやったら出来るかなど、情報共有や出来ること探しを参加者で話し合っています。
- ◆生活支援コーディネーターとは？
別名「地域支え合い推進員」とも言い、「地域」で「支え合い」を「推進」する人です。
清水町では、生活支援コーディネーター業務を町社会福祉協議会に委託し、ニーズ調査で浮かび上がった地域の課題について、必要な支え合い活動や福祉サービスの創設について検討しています。
- ◆最後に
協議体の話し合いにより、高齢者などの移動手段の確保のため「買物へGO」の運行につながりました。
今後も、定期的に協議体を開催しますので、住みやすい地域づくりのために、みなさまの声を聞かせていただけたいと考えています。

人のうごき

問い合わせ：町民生活課戸籍住民係 ☎62-1151

■結婚 / Marriage

柴田 海大さん ♥ 荒井 美穂奈さん 公苑東町

■誕生 / Birth

澁谷 碧羽ちゃん (啓介さん・奏恵さん) 熊牛更生

■哀悼 / Condolences

- 上出 澄子さん 新栄
- 千葉 明弘さん 清美
- 角 良子さん 富士
- 光井 重之さん 御影日の出
- 植野 秀子さん 熊牛更生
- 三島木 慶治さん 清和
- 村井 紀美子さん 鉄南(清水)
- 伊藤 一則さん 日の出1
- 高橋 晃治さん 人舞3
- 高倉 歳春さん 清和1
- 村田 敏雄さん 日の出3
- 伊藤 渉さん 桂町
- 三好 賢一さん 中羽帯
- 澁谷 サカエさん 曙

■人口 / Population

人口	8,953人 (-28)
男	4,445人 (-18)
女	4,508人 (-10)
世帯	4,688戸 (-6)

※令和5年8月末現在 ()内は前月比

編集後記

今月の特集では、多くの方々の努力や犠牲があって町が発展していったのだなあと、しみじみながら原稿を作成していました。郷土史は奥深い世界なので、ぜひ清水町百年史などもご覧ください! (谷口)

御影盆踊り大会の取材を担当しました。開始直前に雨が強くなり、公民館の中へ移動しましたが、皆さん楽しそうに踊っていました。抽選会の景品が凄かったため、来年は参加してみたいと思いました! (前道)

町長日記

楽しい盆踊り!

今年には清水伝統の盆踊り大会が復活だ!
8月11日は清水地区の清流盆踊り。15日は御影地区、20日は旭山地区で開催の盆踊り大会に参加した。御影地区は昨年に引き続きの開催であるが、清水地区、旭山地区は4年ぶりの開催とあって大勢の参加者で賑わった。
私も11日には帰省中の子どもや孫を含み総勢17人の

大家族で清流盆踊りへの参加となったが、事前登録すれば団体賞がもらえたかもしれないな(笑)
さて、今年もいずれの会場でも出店があったが、清水地区では行列ができるお店ばかり。また踊りの参加者には豪華景品が多数用意されており、みなさん大変喜んでいました。
今年には納涼ではなく暑い暑い盆踊りとなりました!



清流盆踊りにて

町長とのふれあいトーク

開催日 **10月5日(木)**

町政への要望など、阿部一男町長と直接お話しできます。事前予約が必要となりますので、下記①～④を問い合わせ先へご連絡ください。

- ①氏名・人数 ②希望時間帯 ③トーク概要
 - ④トークの方法 (対面・電話・リモート)
- ※リモートの申込期限：9月28日(木)
【問い合わせ：企画課広報広聴係 ☎62-2114】

ちょうみん作品館

Creation Station



短歌の寄稿がありましたので、ご紹介します。

【玲瓏短歌会】

庭すみにわずかに埋めし残飯に

紛れたカボチャ種のむくむく 大石 尚

北国に住み着きなんと七十年

人生大半天元氣賜わる 宗像三郎

庭の石大小合わせば五十余の

面相はやさし吾を守るか 田村徳子

空の青鉄線の青胸奥に

吸いこみ今日の一日はじまる 村谷三恵

主去り庭をタンポポ占めて咲く

つつじも一本負けじと咲けり 森山ヤヨイ

交通禍八雲の衝突死者五名

現世の中の課題如何にし 安済哲子

戦争の恐怖身に受け三時代

山坂越えの明日は卒寿と 藤原静子

日中は三十度越えの予報なり

朝飯前の野菜とお喋り 橋本佳代子



広報モニター感想

Monitor's Thoughts

- ★防災への呼びかけは常に必要かと思う。今後も定期的に取上げて欲しいです。
- ★防災について喚起することは良いことですが、例えば一人暮らしで足が不自由な方などの具体的な対応方法が掲載されていると良いと思います。
- ★地震の特徴や種類がわかりやすく書かれていて、必要な備えについて考えられる良いと思いました。
- ★備蓄内容や避難場所などをあらかじめ家庭内で確認しておこうと思いました。
- ★しみずの夏祭りは、もう少し写真の枚数があると見ている楽しさが増えると思います。商工会などのみなさんのおかげで楽しく過ごせることが出来ました。清水のお土産ブースがあれば、盆帰省のお土産にしたり、町外の方も買えたりして楽しいのかなと思いました。
- ★しみずの夏祭りでは、各々の写真に簡単な説明や参加者の声一言添えられていると、写真がいきいきしてくると思います。
- ★町民陸上競技記録会は暑い日が続いていた中での開催となり、子どもたちの頑張りが伝わりました。
- ★福祉のひろばで、相談内容やその相談先が明確になっていて良かったです。
- ★農業委員紹介では、この方々の仕事は具体的に何か、委員会の役割は何かなども知りたかったです。
- ★町民の声ポストでは、広報を通して町民の声を取り上げていくことが、広報として一番の役割のような気がしました。
- ★まちフォトで町内のいろいろなニュースが取り上げられていて楽しい。取材力が問われるところではあると思います。



鹿追清水新得連合チームの篠原匠さん(左)と徳山琉生さん(右)

全国3位の快挙!! 鹿追清水新得連合チームが表敬訪問

鹿追清水新得連合チームが、徳島県で開催された阿波踊りカップ全国学童軟式野球大会2023に初出場し、全国3位の快挙を果たしました。8月23日に町長・教育長を表敬訪問し、大会に出場した篠原匠さん(清小6年)は「相手の守備がとてもうまかったです。自分たちの攻撃でバッティングできてよかったです。もっと打てるように頑張りたい!」と話しました。

エスコンフィールドに十勝の子ども集う “やっぱり”十勝DAY開催

8月4日、エスコンフィールド北海道(北広島市)で、十勝の小中学生を対象にした“やっぱり”十勝DAYが開催され、清水小学生3名が参加しました。選手のサインボールがもらえるイベントに参加した中島暢希さん(清小4年)は「万波選手が出てきてうれしかったです」と話しました。イベント後は野球観戦を楽しみました。



ベースランニングをする角川宗士郎さん(左)と中島叶人さん(右)



8/17

清水町戦没者追悼式が開催され、48名の参列者が献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。



8/15

御影盆踊り大会が開催。雨天により公民館内での実施でしたが、元気な舞が披露されました。



8/11

清水納涼盆踊りが開催。4年ぶりの実施に、大人から子どもまで大勢の人でにぎわいました。

清水交通少年団6名が参加 帯広警察署・簡易裁判所を視察研修

8月9日、清水交通少年団6名が帯広警察署と帯広簡易裁判所への視察研修を実施しました。参加した石川蒼士さん(清小5年)は「目の前でパトカーのサイレンが鳴ると普段より大きな音に感じました。模擬裁判で裁判に興味を持ちました」と話しました。



帯広警察署を見学する清水交通少年団のみなさん



8/21

㈱ドゥテックに、社会貢献活動(平和の塔周辺の環境整備活動)への感謝状を贈呈しました。



8/21

植村土建㈱に、社会貢献活動(清水中学校敷地内駐車場等修繕)への感謝状を贈呈しました。



8/21

西岡建設㈱に、社会貢献活動(清水消防署敷地内区画線修繕)への感謝状を贈呈しました。

園児たちへ新鮮な野菜のプレゼント 梶山農場がトウモロコシを無償提供

8月10日、梶山農場(字人舞)が、しみず認定こども園・御影こども園へ、トウモロコシを無償提供しました。旬の野菜を子どもたちに味わってもらおうと、3年前から無償提供をされています。合計265名が提供され、トウモロコシを受け取った園児たちは、梶山さんへ感謝の気持ちを込めて手作りしたメダルを手渡しました。



しみず認定こども園への無償提供の様子



8/29

「ひまわりの絆プロジェクト」有志のみなさんにより、清水公園の向かい側にひまわりが咲き誇りました。



8/28

清水町新卒・Uターン等新規就業者激励会が開催され、町内関係者が今後の活躍を祈念しました。



8/23

清水高校生が地域研究の一環として、本通り公園滑り台の塗装を実施しました。

懐かしい思い出が蘇る — 旧北熊牛小タイムカプセル開封

8月15日、旧北熊牛小学校(現きたくま文化蔵)でタイムカプセルが開封されました。タイムカプセルは平成15年11月29日に埋められ、翌年3月に同校は閉校となりました。当時の生徒や教員らで開封され、実行委員長の細野輝行さんは「懐かしい顔に会えてうれしい。タイムカプセルの中できれいに保管されていたからびっくりしました」と話しました。



タイムカプセル開封に参加されたみなさん



清水をミライにつなぐ

Connect to the Future of SHIMIZU

「ミラ★つぐ」は清水町の未来を担う子どもたちに将来の夢や地元への想いをインタビューするコーナーです。

ミラ★つぐ



周りの人たちに助け
もらえるところも町の
魅力だと思います。

山田 弥桜さん
(御影中学校 3年生 / 生徒会長)

vol. 5

生徒会の活動を通して、人の前に立って話す上で、どうしたらみんなにうまく伝えられるかというのを日々学んでいます。みんなの前に立つということが、中学校生活の中であまりできていなかったのが、今回やってみよう！と思って立候補しました。

将来の夢はまだ決まっていないので、高校へ行って、選択肢を広げていけたら良いなと思っています。そのためにも、進学へ向けて受験勉強を頑張っています。英語が得意で、小学生の時から英語が好きです。

大人になったら、誰かの役に立てる人になりたいです。お父さんを見てみると、人から頼られることも、困っている人を助けることも大切なことだなと感じます。

清水町は、自然があふれている町だと思います。嫌なことがあった時、外のきれいな空気を吸ったらリフレッシュできるところが、清水町の好きなところですよ。周りの人たちに助けられるところも、町の魅力だと思います。野菜を交換したりなど、ご近所さんとの交流が楽しいです。

HELLO
BABY♡

いちか
笠原 一椏ちゃん

たくましく育ってね！ 母より

けいすけ
山中 敬介ちゃん

HELLO
BABY♡

これからも
健康で大きくなってね！ 母より